

ネットワークの切断については大いに評価しているところだが、切断理由となった個人情報保護に関する環境が変わったとも思えないのに、接続の準備をするとは一体どういうことか。

考え方であり、国などが講じている措置や検討状況などの情報収集に努めている。切断理由で示した安全対策に対する懸念が解消され、条件が整った時、接続が遅れたために区民に迷惑がかかることのないよう、予算措置を含め必要な準備を進めることにした。

もあり、渋滞時における長時間の足止めは、区民の生命、財産にかかわる問題である。区は、主体的に都や西武鉄道と巻き込んだ協議を開始することだが、この4案にこだわらない検討を行うのか。

区 長 検討会では4案にこだわらず、区内沿線のまちづくりの推進や、踏切対策に関する具体的な検討を行う。厳しい容積率を緩和せよ

昨年3月、区内北部にかけられている市街化整備のためのガイドラインが都から示されたが、①地元説明会での意見は、②この地域がガイドラインに適合するのかが、③低容積率が指定された住宅地の用途地域は、在宅介護や二世帯住宅など、ゆとりある住居を実現すべく、緩和が

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。区 長 ①建ぺい率・容積率の緩和要望もあり更に説明を行う。②地区計画への変更が可能と判断している。③地区計画導入を図る中で、用途地域などの見直しも検討し、積極的に地域へ働きかける。

江古田の森整備は、PFIで整備することだが、他の自治体では、実施方針の変更などの事例が見られる。現在の整備計画が遅れることのないよう、万全の体制で臨むべきではないか。

区 長 事業を円滑に進めるためには、国や東京都との補助金協議や医師会など関係機関との協力態勢が不可欠である。現在、情報提供や協議を進めている。

特別養護老人ホームは、入所利用者のプライバシーと快適な生活環境に配慮することが課題である。江古田の森に整備する特別養護老人ホーム

全職員一丸となって 経営改革を推進せよ

市民自治フォーラム 佐伯 利昭

区民満足度の向上を重視し、接客六つの約束が実施されたが、実行できていない職員も多いようである。①区民から実行の度合いの評価を受けてはどうか。②接客向上スローガンを決めてはどうか。③経営改革のスタートを告げるイベントを行い、区民に変革の姿勢をアピールすべきでは。

区 長 ①区民アンケートを実施するなど、顧客満足度向上に努力したい。②職員からの提案やスローガンの募集を考える。③改革が進むよう、さまざまな工夫をしたい。

外郭団体の役割を見直せ

外郭団体の幹部職員採用に、区長は「民間人の登用も考えていく」と答弁されたが、①今回の採用に見直しが行われるのか。②固有職員は、どのような採用が行われるのか。

区 長 ①組織のあり方は見直しが必要と考える。②外郭団体の判断だが、効率的な経営に向け働きかけたい。

西武鉄道と都から出された踏切対策協議会の4案は、いずれも環七から東部分の対策であり、区内北西部住民にとって容認できるものではない。中杉通りは緊急自動車の通行

必要である。区として主体的に投げかけるべきでは。区 長 ①建ぺい率・容積率の緩和要望もあり更に説明を行う。②地区計画への変更が可能と判断している。③地区計画導入を図る中で、用途地域などの見直しも検討し、積極的に地域へ働きかける。

江古田の森整備は、PFIで整備することだが、他の自治体では、実施方針の変更などの事例が見られる。現在の整備計画が遅れることのないよう、万全の体制で臨むべきではないか。

特別養護老人ホームは、入所利用者のプライバシーと快適な生活環境に配慮することが課題である。江古田の森に整備する特別養護老人ホーム



区内北西部の街なみ

①区内にはシヨートステイ施設が少ないが、江古田の森保健福祉施設では、シヨートステイの量はどの程度の確保を目指すのか。②シヨートステイ事業の運用で、2カ月前から利用受付をす



江古田の森保健福祉施設整備予定地

は、個室・ユニットケアに対応する施設として整備すべきではないか。区 長 国は、特別養護老人ホームの考え方を、入所施設から暮らしの場へと変えてきている。このため、江古田の森では個室を中心としたユニットケアを推進する。

インフルエンザ予防接種のインフルエンザが原因とされる高齢者の死亡が発生している。今冬の高齢者におけるインフルエンザ予防接種の実績と効果はどの程度なのか。

区 長 実績は、1月末で2万人弱であり、対象者の36%が接種している。高齢者入所施設からの報告では、約7割の入所者が予防接種を受けていて、患者は1名と少なく、効果があると考えている。

4月から第2期介護保険事業計画がスタートするが、①保険料の高騰や自治体の介護保険財政悪化防止のため、国庫負担率を25%から30%に引き上げよう国に強く要請すべきでは。②介護給付費準備基金を活用し、介護保険料を値上げせず据え置くべきでは。

「学校適正規模適正配置 審議会」答申を尊重せよ

日本共産党議員団 来住 和行

教育委員会事務局が示した「区立学校適正配置検討プロジェクトチーム報告」は、2000年の「中野区立学校適正規模適正配置審議会」の答申とはかけ離れた内容となっている。①条例で設置した審議会の答申の主旨や考え方は尊重するべきでは。②答申にある「最小学校規模」が、

報告で考慮されていないのはなぜか。③答申で慎重な検討が必要とされた学校選択制の問題点はクリアできるのか。

教育長 ①答申の尊重は当然と考える。②答申では、学校の適正規模の決定的な理論はないとした上で、規模の目安を示している。こうした考

る高齢者の死亡が発生している。今冬の高齢者におけるインフルエンザ予防接種の実績と効果はどの程度なのか。



山手通り宮下交差点

若者の就職・雇用支援を
区は、関係機関と積極的に連携・協力し、若者の就職・面接相談会や相談窓口を検討してはどうか。

区 長 他区の取り組み状況を調査し、研究していく。

えを踏まえて検討した。③報告では、正確な情報発信、提供などにより問題は解消されることとあり、導入に向けて実施方法を検討していく。

区 長 ①山手通りの宮下交差点への歩行者デッキ整備構想

山手通りの歩行者の安全対策を図れ

山手通りの歩行者の安全対策を図れ